



令和4年5月12日  
記者発表資料

# 生活支援ロボットを使ってみませんか

—「生活支援ロボットのモニター制度」のご案内—

県では、生活支援ロボットの購入やリースをお考えの施設等を対象に、ロボットメーカーのご協力のもと、安心してロボットを導入していただけるよう、一定期間、ロボットを試していただける「生活支援ロボットのモニター制度」を設けています。このたび、この制度をご活用いただける施設等の募集を開始しますので、お知らせします。

## 1 募集期間と対象施設

【募集期間】令和4年5月12日(木曜日)から令和5年1月20日(金曜日)まで

【対象施設】県内の介護・障がい者(児)施設、医療機関、学校等

※ ロボットによっては、県内在住の個人の方も申込み可能です。

## 2 利用いただける生活支援ロボット

別紙「ロボット一覧」をご覧ください。

## 3 試用の流れ(期間は2週間～1か月程度)

① 県からモニター決定の連絡

② メーカーがロボットを直接、持参若しくは配送

③ 試用後は、メーカーが定める方法で返却

※ 後日、県や各メーカーが実施するアンケートにご協力いただきます。

※ 毎月20日に翌月分の応募を締め切ります。

※ 各月の各ロボットの貸出上限数は1～2機程度です。また応募者が多数の場合は抽選となります。

※ 返送料金がかかる場合、モニター側の負担となることがあります。

## 4 応募方法

応募フォーム又はファクシミリにてお申込みください。

※ 詳細は、県ホームページ内「さがみロボット産業特区」ページよりご確認ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/sr4/cnt/f430080/p982680.html>

## 問合せ先

神奈川県産業労働局産業部産業振興課

課長

さがみロボット産業特区推進センター長

長沢

高橋

電話 045-210-5630

電話 046-236-1509





## ＜ロボット一覧＞

## ■介護支援関係

<p><u>移乗サポートロボット Hug L1-01</u>／株式会社 FUJI</p> <p>在宅介護の現場において、ベッドから車椅子、車椅子からお手洗いといった座位間の移乗動作や、脱衣場での立位保持をサポートするロボットです。L1 は在宅でも活用できるように、サイズもコンパクトで、スリングやベルトも必要なく操作も簡単です。 (介護保険貸与対象)</p> 	<p><u>移乗サポートロボット Hug T1-02</u>／株式会社 FUJI</p> <p>施設・病院介護の現場において、ベッドから車椅子、車椅子からお手洗いといった座位間の移乗動作や、脱衣場での立位保持をサポートするロボットです。スリングやベルトも必要なく操作も簡単で、介護者の腰痛予防に役立ちます。 (介護保険貸与対象)</p> 
<p><u>非接触型離床検知センサー e 伝之介くん</u>／コアフューテック株式会社</p> <p>ご利用者が離床される前に、「離床」に加え、その前の「起床」「端座位立ち上がり」から、離れた介助者に通知するセンサーです。富士通による特許技術の高性能+シンプル機能。軽量で取り付けも簡単に行えます。 (在宅利用の場合、レンタルでの介護保険対象)</p>  <p>個人申込可</p>	<p><u>見守り支援システム いまイルモ</u>／株式会社ソルクシーズ</p> <p>離れて暮らす家族や、介護施設などに入居される方を、プライバシーを守りながらも複数のセンサーでまるで同居しているかのように見守れる見守り支援システムです。 (介護保険対象) ※パソコン又はスマートフォン、インターネット接続環境が必要です。</p>  <p>個人申込可</p>
<p><u>自動排泄処理装置 キュラコ</u>／株式会社ウィズ</p> <p>トイレへの移動が困難な方が排泄する際、紙おむつを使用せず、大小便を感知し、吸引、洗浄、乾燥までの全ての過程を自動で処理します。衛生的で、介助される方・する方双方に優しい自動排泄処理装置です。 (本体は介護保険貸与対象) ※モニター実施前に対象者が本商品の使用ができるか、事前にご利用者様のお身体の状態や環境等を確認する必要があります。</p>  <p>個人申込可</p>	

## ■自立支援関係

<p><u>ロボットアシストウォーカー RT.2</u>／RT.ワークス株式会社</p> <p>自動制御機能付き歩行器です。上りアシスト、下りブレーキ、片流れ防止など環境に応じて歩行を支援します。 (介護保険貸与対象)</p>  <p>個人申込可</p>	<p><u>排泄予測デバイス DFree</u> ／トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社</p> <p>DFree は小型の超音波センサーで、膀胱の大きさを常時モニタリングし、排尿のタイミングをお知らせする排泄支援ロボットです。 (本機器は特別養護老人ホームと介護老人保健施設のみ対象) ※iPad/iPhone (iOS12 以降) 又はPC (Google Chrome) が必要です。</p> 
<p><u>パワーアシストハンド・レッグ</u>／株式会社エルエーピー</p> <p>脳梗塞などで麻痺した手指・足首のリハビリ補助ロボットです。空気の力で他動的に手指・足首を優しく動かし、毎日のリハビリをサポートします。</p>  <p>個人申込可</p>	<p><u>パワーアシストハンド PAH-UFO</u>／株式会社エルエーピー</p> <p>左記パワーアシストハンドの簡易なタイプで、自動モードのみに機能を限定し、より多くの方々にご利用頂けるようにした製品です。</p>  <p>個人申込可</p>

<p><b>服薬支援装置</b> ／日立チャネルソリューションズ株式会社</p>	<p><b>排泄予測支援機器 リリアムスポット®2</b> ／株式会社リリアム大塚</p>
<p>1日4回までの薬を1週間分セットでき、飲み過ぎや飲み忘れ、飲み間違いを予防し、残薬の管理も支援します。</p>  <p>個人申込可</p>	<p>超音波により、膀胱内の尿のたまり具合を確認できる製品です。本人もしくは介護者がトイレ（誘導）のタイミングかどうか確認できます。</p>  <p>個人申込可</p>
<p><b>オーカムマイリーダー2</b>／じぶんテック株式会社</p>	<p><b>足こぎ車いす COGY</b>／株式会社TESS</p>
<p>最先端AI技術を活用し、あらゆる活字を瞬時に読み上げます。メガネのツルに取り付けて使用します。見たいものを指さすとカメラが起動し、文字を音声で読み上げます。</p>  <p>個人申込可</p>	<p>ニューロモジュレーション技術を応用して開発した「片足を出す→歩行中枢を刺激する→『反射』的にもう片方が動く」構造のペダル付き車いすです。※東北大学医学系研究科半田康延グループの研究に基づき掲載しております。効果には個人差があります。（介護保険対象）</p>  <p>個人申込可</p>

（注）「個人申込可」と記載のあるロボットは県内在住の個人の方でも申込み可能、記載のないロボットは個人申込み不可です。